



冬に咲く百合

成人向



おんがーおんがー

おんがーおんがー

北上さん…



おんがーおんがー

おんがーおんがー

北上さん…



おんがーおんがー

おんがーおんがー

北上さんが幸せなら

私は…



北上さん

おめでとう

笑顔でいられる

こうなることは
分かってたのに……

こんなに重いとは
思わなかった！

やば……泣きそう

北上さんが
ケツコンカッコカリ
して

秘書艦として
部屋を出てから
毎日同じ夢を見る



は、はい！

あっ大井っちいた

北上さん……！
なっなんで？

暇ができたから
遊びに来ちゃった

ちよつとお願いも
あるしいかな？



クソかわなんですけど……!



大井っちあんまり
嗅がれると恥ずかしいよ

じゃなくて前見たいに
振る舞わなきゃ!

北上さん!



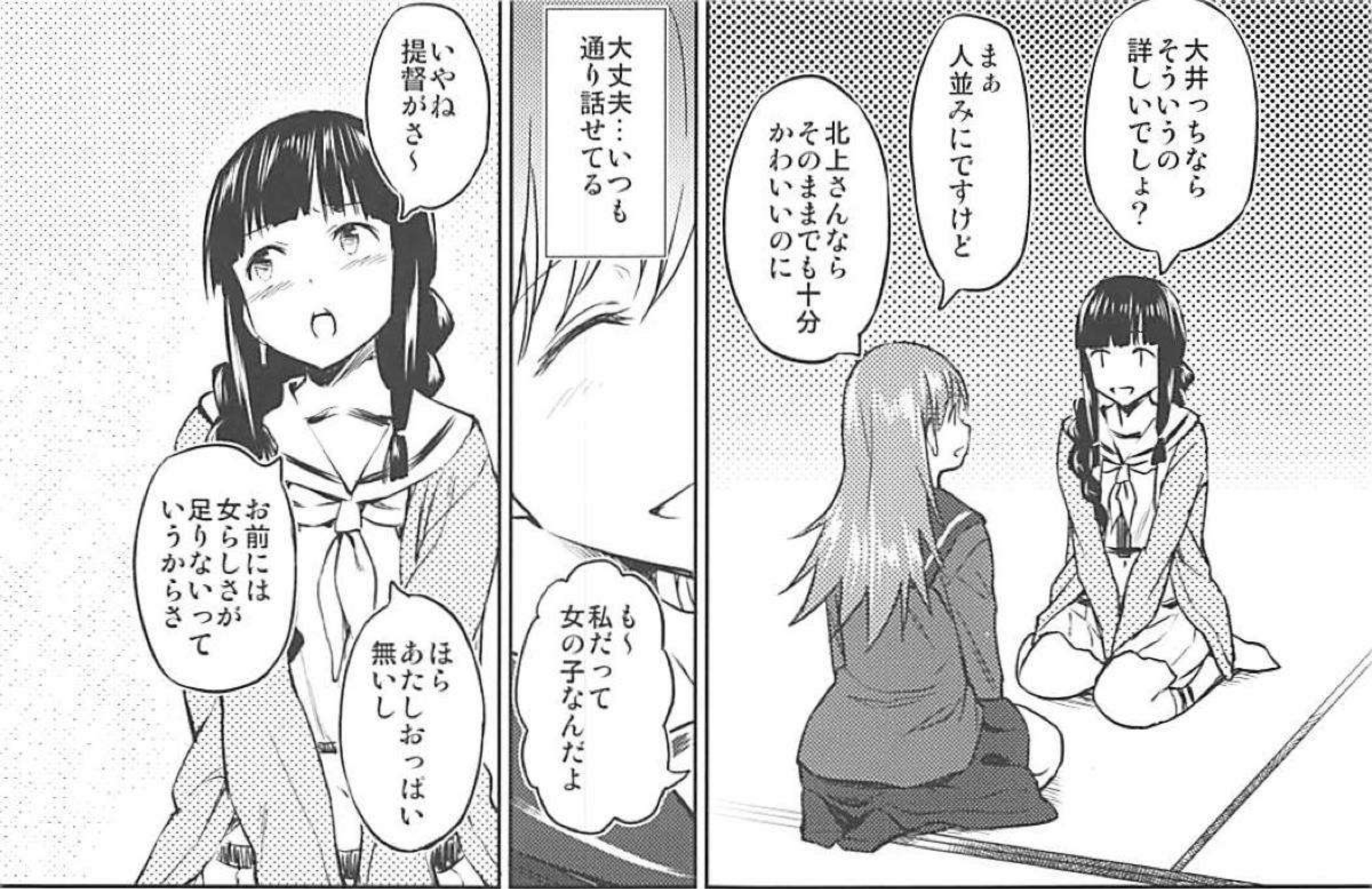
元気してる?

やっほー
大井っち♪



うん

北上さんが
お化粧……ですか?



大井つちなら
そういうの
詳しいでしょ？

まあ
人並みにですけど

北上さんなら
そのままでも十分
かわいいのに

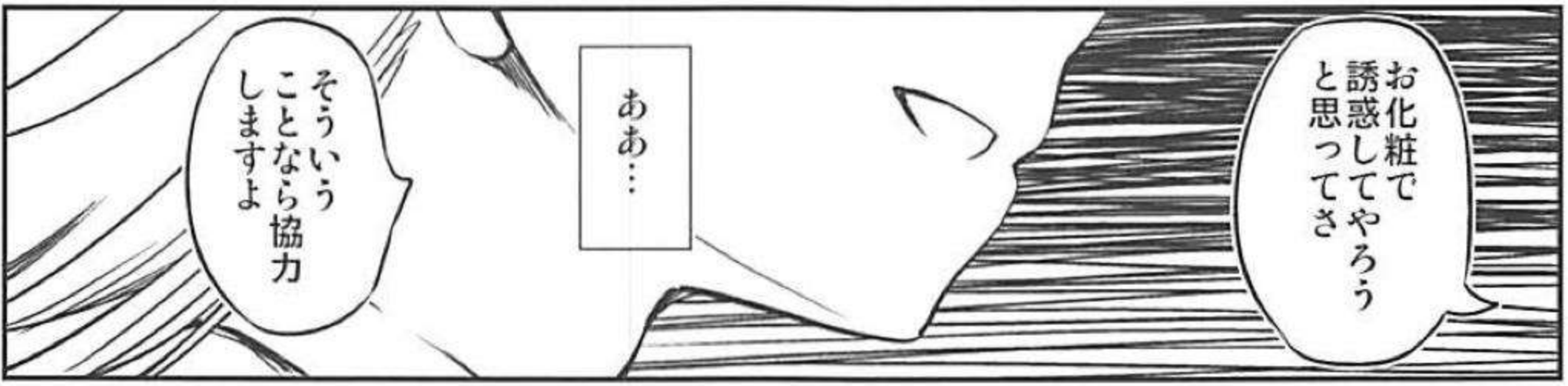
大丈夫：いつも
通り話せてる

いやね
提督がさく

お前には
女らしさが
足りないって
いうからさ

ほら
あたしおっばい
無いし

もう
私だって
女の子なんだよ



お化粧で
誘惑してやろう
と思ってるさ

ああ…

そういう
ことなら協力
しますよ



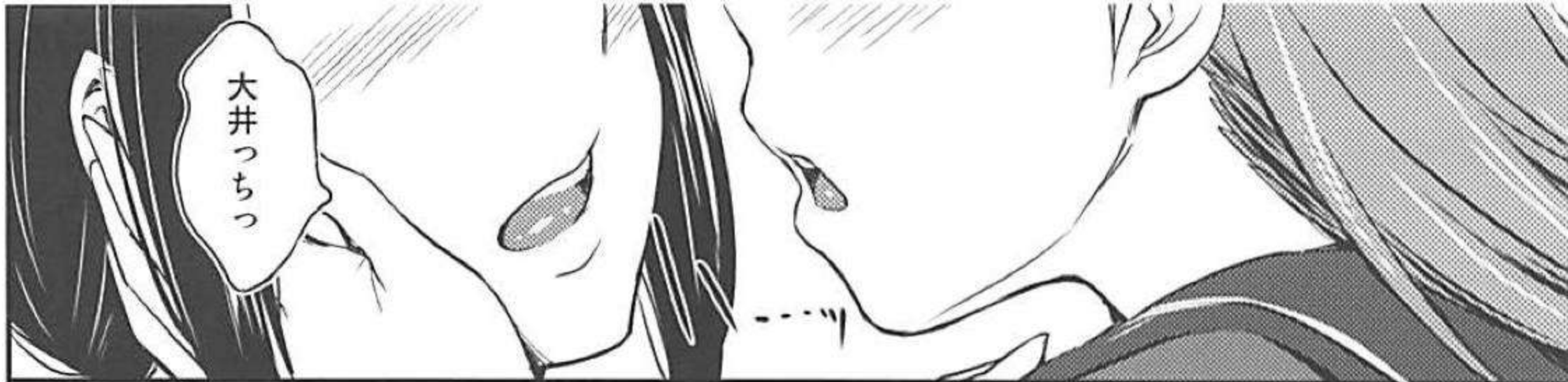
もうダメだ

もう抑えられない

北上さん…







大井つちつ



んう...っ

嫌われてもいい



全部...っ

全部...



愛情...

寂しさや



私の中の嫉妬や

怒りや



北上さんに

…全部ぶつけない!















大井っちの中…
すごく熱くなってる

北上さんのも
とろとろですよ…



切ない声を
あげてくれる

触れた部分が
熱く火照って…

肌に触れると
北上さんが反応

そんなに吸っても
おっぱい出ないよっ

やっ…
大井っちっ



北上さんの舌が…
私のおマメを舐めてっ

んっ
んっ
んっ
大井っちさる…

舌が…あっ
奥につ奥に入ってる！

んっっっ

もっと…もっと
早くこうすれば
よかった…



そうすれば
お互い純血のまま
愛し合えたのに…

あの提督のことだ…

きつともう
北上さんも！

やっ！

大井っち
そんな激しく
しちゃ…あっ！

あっ！

あっ！

あっ！





ありがとね
大井っち

うん...こめん

今日はいっぱい
えっちしょ?



大井っち
もしかしてさ

あたしと提督の
ケツコン嫌だった?

ちがっ!

私は...
ちやんと祝福
して...っ!



恥ずかしい...

幼稚な自分が
恥ずかしい

あの時ちやんと
送るって決めたのに...



甘えちゃ
ダメなのに

ワガママ言っちゃ
いけないのに

北上さんは
とてもやさしくて...



はっ

はっ

気持ちいいよお

北上さん... 私...

大井つち...んっ

やっぱり無理...



諦められない



はっ

は...っ

これ... 擦れあって いいよって

北上さんのと 混ざり合ってる!

あっ

はんっ

はっ

しゃん
しゃん
しゃん
しゃん



大井つちっ

は♡ん♡

は♡

は♡

大井つち
あたしもう…っ♡

は♡

あ♡

ん♡

あ♡

北上さん
わたしも♡

ん♡

北上さんっ

は♡ん♡

あ♡

大井つちい

ん♡

しゅ♡

しゅ♡

一緒に…
一緒にイツちゃおっ

北上さんっ！

しゅ♡

ん♡

はっあ♡

あ♡



大井つち♡

もうひとり
にしないからね…っ

ん♡

んちゅ

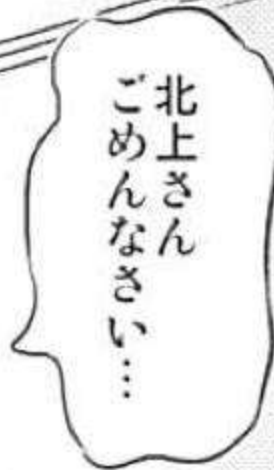
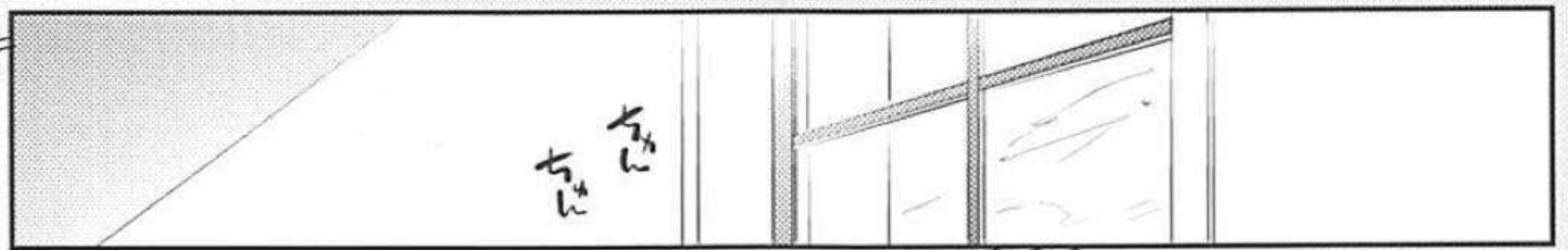
はふ

北上さん
わたしっ

わたし…っ

んはっ







嫌いになるわけ
ないでしょ

大井っち

北上…さん



んふ

大井っちが
あんなにえっち
だとは思わな
かったよ

いやっ

あれは…その



大井っち
あたしのこと
好き？

は…はい

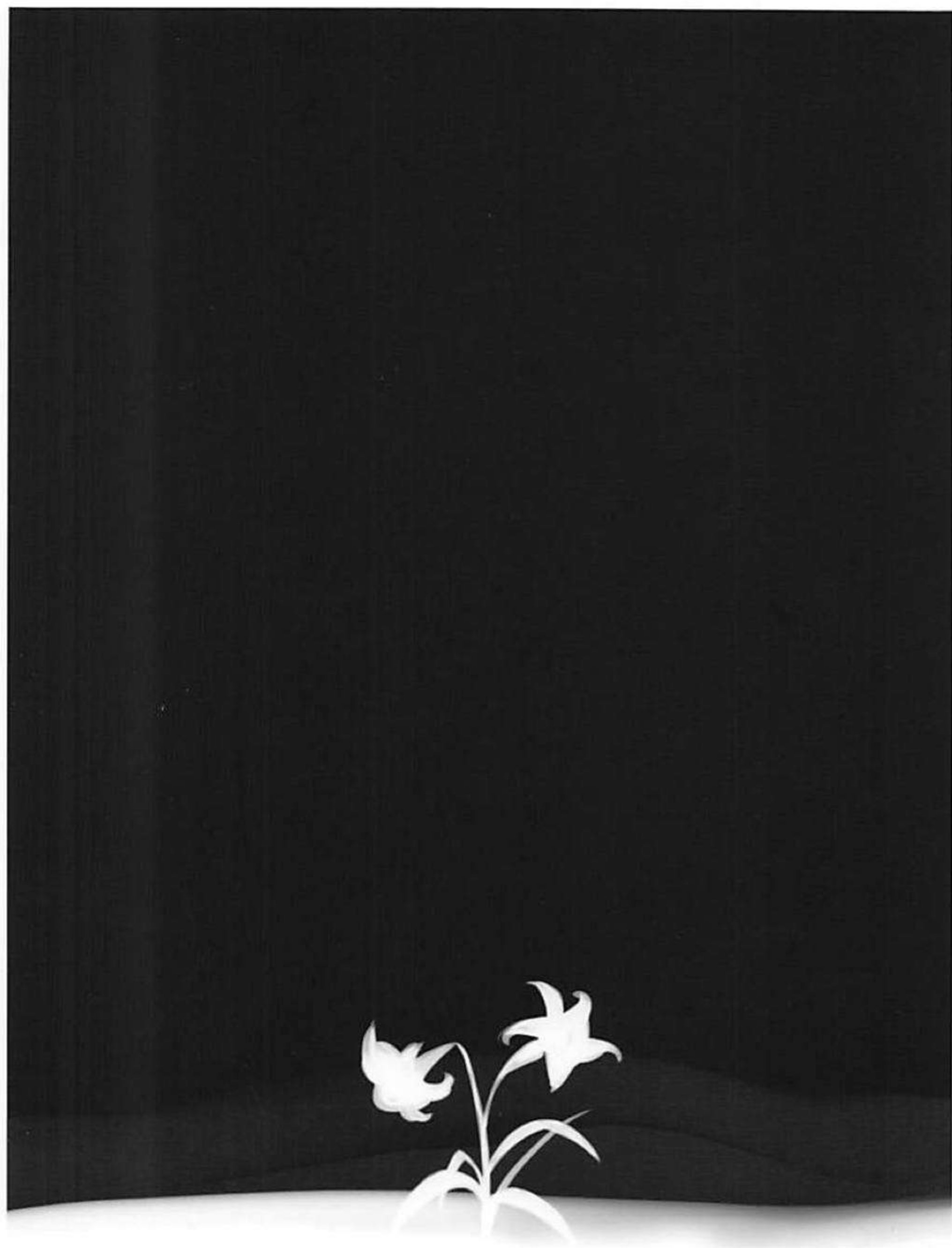
あたしも
大井っち好き
だよ

だから…
これからもさ

え…っ

その日から私と北上さんの
新しい関係がはじまった

■冬に咲く百合
発行日:2015/12/30
(コミックマーケット89)
発行者:inu(AERODOG)
印刷:ねこのしっぽ
連絡:aerodog623@gmail.com



AERODOG